



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月31日

上場会社名 日本ガイシ株式会社
 コード番号 5333 URL <http://www.ngk.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大島 卓
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 神藤 英明 (TEL) 052-872-7230
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東・名

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	82,206	20.1	14,720	71.7	13,879	53.7	11,340	87.7
26年3月期第1四半期	68,468	10.3	8,572	15.5	9,030	58.3	6,043	47.1

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 12,234百万円(△26.1%) 26年3月期第1四半期 16,555百万円(903.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	34.73	34.67
26年3月期第1四半期	18.51	18.47

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	623,089	355,782	55.3
26年3月期	614,219	344,453	54.3

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 344,664百万円 26年3月期 333,502百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	10.00	—	12.00	22.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	13.00	—	13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	165,000	16.4	27,500	39.9	26,500	35.3	18,500	46.5	56.65
通期	350,000	13.4	56,000	26.5	58,000	26.6	39,000	44.2	119.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ー社 ()、除外 ー社 ()

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	327,560,196株	26年3月期	327,560,196株
27年3月期1Q	1,007,700株	26年3月期	1,019,920株
27年3月期1Q	326,546,985株	26年3月期1Q	326,556,739株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動減の影響が見られたものの、企業収益や雇用・所得環境の改善により底堅く推移しました。海外でも、米国経済の緩やかな回復や欧州の持ち直しなど、先進国を中心に回復基調が続きました。

当社グループにおきましては、セラミックス事業において、欧州市場のディーゼルエンジン乗用車や米国市場の大型トラック販売が好調だったこと等から、自動車関連製品の需要が増加いたしました。エレクトロニクス事業においても、モバイル製品の需要拡大を背景に半導体製造装置用セラミックス製品の需要が増加いたしました。電力関連事業は、国内需要が引き続き低迷したことから低調に推移いたしました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、セラミックス事業やエレクトロニクス事業の増収により、前年同期比20.1%増の822億6百万円となりました。利益面でも、売上高の増加等により、営業利益は前年同期比71.7%増の147億20百万円、経常利益は同53.7%増の138億79百万円、四半期純利益は同87.7%増の113億40百万円となりました。

事業の種類別には、電力関連事業では売上高は前年同期比1.8%増の136億77百万円、営業損益は6億31百万円の営業損失（前年同期は3億66百万円の営業損失）、セラミックス事業では売上高は同26.5%増の521億28百万円、営業利益は同68.3%増の140億15百万円、エレクトロニクス事業では売上高は同18.2%増の164億27百万円、営業利益は同121.4%増の13億27百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産合計は6,230億89百万円となり、前連結会計年度末に比べ88億70百万円増加いたしました。これは、主として現金及び預金や投資有価証券が増加したことによるものです。

負債合計は2,673億7百万円となり、前連結会計年度末に比べ24億58百万円減少いたしました。これは、主として未払法人税等やN A S 電池安全対策引当金の減少によるものであります。

また純資産合計は、利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ113億29百万円増加し3,557億82百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間の連結業績予想につきましては、電力関連事業においてN A S 電池の一部出荷がずれ込む見通しであるものの、セラミックス事業において欧州市場のディーゼルエンジン乗用車や米国市場の大型トラック販売が堅調に推移し自動車関連製品の需要が増加していることから、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益いずれも平成26年5月に発表した業績予想を上回る見通しです。対象期間の期中平均レートは、1米ドル101円、1ユーロ138円としております。

通期の連結業績予想につきましても、セラミックス事業の自動車関連製品が好調に推移しており、第2四半期（累計）の連結業績予想を上方修正することを踏まえ見直したものです。

なお、下期の連結業績予想の前提となる為替レートは、1米ドル100円、1ユーロ135円としております。

（期中平均為替レート1米ドル101円、1ユーロ137円）

平成27年3月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	160,000	22,000	21,000	14,500	44.40
今回修正予想 (B)	165,000	27,500	26,500	18,500	56.65
増減額 (B - A)	5,000	5,500	5,500	4,000	-
増減率 (%)	3.1%	25.0%	26.2%	27.6%	-
(ご参考)前年同期実績 (平成26年3月期第2四半期)	141,763	19,660	19,592	12,629	38.67

平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	340,000	48,000	50,000	34,000	104.12
今回修正予想 (B)	350,000	56,000	58,000	39,000	119.43
増減額 (B - A)	10,000	8,000	8,000	5,000	-
増減率 (%)	2.9%	16.7%	16.0%	14.7%	-
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	308,671	44,252	45,819	27,045	82.82

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更し、割引率については、従業員の平均残存勤務期間に近似する年数を残存期間とする債券の利回りに基づいて決定する方法から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る資産が4,598百万円増加、退職給付に係る負債が717百万円減少、利益剰余金が2,964百万円増加しております。なお、当第1四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	49,214	64,433
受取手形及び売掛金	72,167	67,394
有価証券	100,653	92,004
たな卸資産	101,352	104,792
その他	29,318	27,194
貸倒引当金	△117	△112
流動資産合計	352,589	355,705
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	58,055	57,179
機械装置及び運搬具(純額)	82,497	81,106
その他(純額)	35,770	34,522
有形固定資産合計	176,323	172,808
無形固定資産	4,848	4,532
投資その他の資産		
投資有価証券	64,903	68,650
その他	15,729	21,564
貸倒引当金	△174	△172
投資その他の資産合計	80,457	90,042
固定資産合計	261,629	267,383
資産合計	614,219	623,089
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	25,728	25,104
短期借入金	4,995	4,312
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
未払法人税等	2,854	1,121
N A S 電池安全対策引当金	10,891	9,406
その他	36,950	35,635
流動負債合計	101,419	95,579
固定負債		
長期借入金	142,158	141,762
退職給付に係る負債	16,678	16,094
その他	9,510	13,871
固定負債合計	168,346	171,728
負債合計	269,766	267,307

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	69,849	69,849
資本剰余金	72,092	72,094
利益剰余金	187,733	198,216
自己株式	△1,347	△1,335
株主資本合計	328,328	338,825
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,491	20,986
繰延ヘッジ損益	18	14
為替換算調整勘定	△1,189	△4,275
退職給付に係る調整累計額	△11,147	△10,886
その他の包括利益累計額合計	5,174	5,839
新株予約権	778	753
少数株主持分	10,172	10,364
純資産合計	344,453	355,782
負債純資産合計	614,219	623,089

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	68,468	82,206
売上原価	46,307	52,649
売上総利益	22,160	29,556
販売費及び一般管理費	13,588	14,835
営業利益	8,572	14,720
営業外収益		
受取利息	170	164
受取配当金	533	574
為替差益	1,149	—
その他	456	346
営業外収益合計	2,309	1,085
営業外費用		
支払利息	501	542
為替差損	—	493
持分法による投資損失	706	700
その他	643	190
営業外費用合計	1,851	1,926
経常利益	9,030	13,879
特別利益		
固定資産売却益	363	546
特別利益合計	363	546
特別損失		
固定資産処分損	42	40
特別損失合計	42	40
税金等調整前四半期純利益	9,351	14,385
法人税、住民税及び事業税	1,373	1,993
法人税等調整額	1,885	855
法人税等合計	3,259	2,848
少数株主損益調整前四半期純利益	6,092	11,536
少数株主利益	49	196
四半期純利益	6,043	11,340

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	6,092	11,536
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,297	3,501
繰延ヘッジ損益	△4	△4
為替換算調整勘定	7,273	△3,127
退職給付に係る調整額	△102	292
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	36
その他の包括利益合計	10,463	698
四半期包括利益	16,555	12,234
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	16,382	12,005
少数株主に係る四半期包括利益	173	229

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	電力関連 事業	セラミックス 事業	エレクトロ ニクス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,426	41,139	13,902	68,468	—	68,468
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3	72	—	75	△75	—
計	13,430	41,211	13,902	68,543	△75	68,468
セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は損失(△))	△366	8,325	599	8,558	13	8,572

(注) セグメント利益又は損失(△)の調整額13百万円は、セグメント間取引の調整であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	電力関連 事業	セラミックス 事業	エレクトロ ニクス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,668	52,110	16,427	82,206	—	82,206
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8	18	—	27	△27	—
計	13,677	52,128	16,427	82,233	△27	82,206
セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は損失(△))	△631	14,015	1,327	14,710	10	14,720

(注) セグメント利益又は損失(△)の調整額10百万円は、セグメント間取引の調整であります。